端子台機能

■主回路端子の機能

端子記号	端子の機能
⏚	専用インバータの接地端子です。3ヶ所あります。
R/L1、S/L2、T/L3	200Vクラス：三相200～240V-50／60Hz（注1）
U/T1、V/T2,W/T3	IPMギアモータに接続してください。
PA/+、PB	制動抵抗器に接続します。 必要に応じてパラメータ**F304**、**F305**、**F308**、**F309**を設定してください。
PC/－	内部直流主回路のマイナス電位端子です。PA/+端子（プラス電位）との間で直流コモン電源入力できます。
PO、PA/+	直流リアクトル（DCL:別置きオプション）の接続用端子です。出荷時は短絡バーにて短絡されています。 DCLを取り付ける場合は短絡バーを外してください。

注1. IPMギアモータの電源電圧定格は200～230Vです。240Vでのご使用はお問合せください。

■制御回路端子の機能

端子記号	入出力種別	機能		電気的仕様
F	入力	多機能プログラマブル接点入力	標準出荷設定ではF-CC間の短絡で正転運転、開放で減速停止します。（STが常時ONの場合）また、この端子には同時に3種類の機能を割付け可能です。	無電圧接点入力 24Vdc・5mA以下 ※スライドスイッチSW1（LOGIC）にてシンク・ソースを切換え可能 （左記はシンクロジックの場合）
R	入力		標準出荷設定ではR-CC間の短絡で逆転運転、開放で減速停止します。（STが常時ONの場合）また、この端子には同時に3種類の機能を割付け可能です。	
S1	入力		標準出荷設定ではS1-CC間の短絡で多段速運転します。 また、この端子には同時に2種類の機能を割付け可能です。	
S2	入力		標準出荷設定ではS2-CC間の短絡で多段速運転します。 また、この端子には同時に2種類の機能を割付け可能です。	
CC	入出力共通	制御回路の等電位端子です。（2ヶ所）		—
P5	出力	アナログ入力設定電源出力です。		5Vdc（許容負荷電流：10mAdc）
VI	入力	・多機能プログラマブルアナログ入力です。標準出荷設定（**F109**=0）では0～10Vdc入力で、0～60/90Hz周波数設定となります。 ・パラメータ切替え（F109=1）により、4～20mAdc（0-20mA）入力に変更できます。 ・パラメータ切替え（F109=3）により、0～5Vdc入力に変更できます。P5端子を使用して外部ボリュームを接続する場合には、本設定に切換えてください。 ・パラメータ切替え（F109=2）で多機能プログラマブル接点入力端子として使用可能です。スライドスイッチSW1（LOGIC）及びパラメータF127にて行います。その場合、スライドスイッチSW2（RESIST）をON側に設定してください。		5V/10Vdc （内部インピーダンス：40kΩ） 4～20mA（注1） （内部インピーダンス：250Ω）
FM	出力	・多機能プログラマブルアナログ出力です。 標準出荷設定は出力周波数です。 ・パラメータ（**F681**）を切換えると、0～20mAdc（4～20mA）または0～10Vdcに変更できます。 ・スライドスイッチSW3（FM）をOUT側に設定することによって多機能プログラマブルオープンコレクタ出力として使用可能です。（シンクロジックのみ）		アナログ出力 ・1mAフルスケール直流電流計 ・0-20mA（4-20mA）直流電流計 許容負荷抵抗：750Ω以下 ・0-10V直流電圧計 許容負荷抵抗：1kΩ以上 オープンコレクタ出力 ・25Vdc-50mA
P24	出力	24Vdc電源出力です。		24Vdc・100mA
OUT NO	出力	・多機能プログラマブルオープンコレクタ出力です。標準出荷設定ではブレーキ開放信号を検出して出力します。（パラメータ**F341**=3に設定時） ・2種類の機能を同時割付け可能な複合機能出力端子です。 ・NO端子は、OUT用の等電位端子です。CC端子とは絶縁されています。 ・パラメータ切替え（**F669**）により、多機能プログラマブルパルス列出力として使用可能です。パルスのデューティーは50%です。		オープンコレクタ出力 24Vdc・100mA パルス列出力 10mA以上の電流を流す必要があります。 パルス周波数範囲 25～1600pps
FLA FLB FLC	出力	・多機能プログラマブルリレー接点出力です。標準出荷設定ではインバータの保護機能の動作を検出して出力します。 ・FLA-FLC間は保護機能動作で閉、FLB-FLC間は保護機能動作で開の接点です。		最大接点容量 ・250Vac-2A（cosφ=1）：抵抗負荷時 ・30Vdc-1A：抵抗負荷時 ・250Vac-1A（cosφ=0.4） 最小接点容量 ・5Vdc-100mA

注1. VI端子：4～20mA選択した場合、専用インバータ電源ON時は内部インピーダンス250Ωですが、電源OFF時は内部インピーダンスが約40kΩと大きくなりますので、ご注意ください。